

議員提出議案第10号

パレスチナ紛争の人道的停戦を求める決議

上記の議案を会議規則第14条第1項の規定により提出する。

令和5年12月14日

提出者 西東京市議会議員 とみなが ゆうじ

提出者 西東京市議会議員 佐藤 公男

提出者 西東京市議会議員 佐藤 大介

提出者 西東京市議会議員 大竹 あつ子

提出者 西東京市議会議員 後藤 ゆう子

提出者 西東京市議会議員 山崎 英昭

提出者 西東京市議会議員 小峰 和美

提出者 西東京市議会議員 納田 さおり

提出者 西東京市議会議員 田村 ひろゆき

提出者 西東京市議会議員 長井 秀和

## パレスチナ紛争の人道的停戦を求める決議

10月7日に勃発した、パレスチナ自治区のガザ地区を実効支配するイスラム組織ハマスのによる、イスラエルへの攻撃をきっかけとした両者の紛争が長期化の様相を呈している。

戦闘による犠牲者は日々増えており、非戦闘員である民間人の死者数は12月11日時点で1万人を超えていると報道されている。

そして、ガザ地区では水、食料、医療物資、燃料等の不足や住居とインフラ施設が損傷するなど、深刻な人道危機が懸念されている。

いかなる理由であれ、多くの民間人が戦闘に巻き込まれ犠牲になることは、国際人道法に抵触する可能性が極めて高い。

国際社会は、ハマスに対しては人質の解放、イスラエルに対してはガザ地区への攻撃の停止を求め、外交的努力で人道状況の改善及び事態の早期沈静化を図り、パレスチナ問題の解決に当たらなければならない。

上記の理由により、西東京市議会は、「非核・平和都市宣言」を掲げる市として、パレスチナ紛争の即時停戦を求める。

以上、決議する。

令和5年12月19日

西東京市議会